

カンナ子ども夢プラン 小学生の夢を次世代チームの高校生たちが実現させました
【決定！オリパラに、皆さんが育てた真っ赤なカンナが咲きます！】

オリンピックが東京で開催されると決まった2013年から、長い年月をかけ、高校生たちが企画書を作り、関係機関でプレゼンテーションをし、広島の小学生の夢、拡大して「カンナのバトンを繋いでいる子どもたち」皆の夢の実現となりました。

次世代チームの企画書 子どもたちの夢は「**オリパラを平和の祭典に！**」でした。

そもそも、オリンピックの理念は

武器を置いてスポーツで競い合おうというものでした。(クーベルタンのオリンピックの理念より)
オリパラ2020は、「復興五輪」と名付けられました。

子どもたちが咲かせ、バトンを繋いでいる真っ赤なカンナは、元々が「広島爆心地820mに1ヶ月で咲いて、人々に生きる力を与えた平和と希望と復興を促した花です。

その復興の陰で瓦礫とともに処理され、人々の記憶からも消えましたが、平和を願う子どもたちが現代に蘇らせ、国境を超え、世界16カ国に繋いだ花です。

宗教を超えて、パチカン、インド、ミャンマーで咲いた株も同じように分かち合いました。

そして2011年の東北大震災には、広島からたくさんのカンナを東北に届けました。

その後も被災地に届けました。「原爆にも負けなかった真っ赤なカンナで元気を出してほしい！」という子どもたちの思いからです。

コロナ禍で延期され、不運な巡り合わせとなった「東京五輪2020」ですが、今年、コロナと共存して開催されます。

貴校のカンナも会場に咲かせて、平和と復興を祈りませんか

『地球の平和』は「戦争がない」ことだけでは成り立ちません。

そこに子どもたちは気づいています。災害・環境汚染・ウイルスなどもその要因です。

(カンナ・プロジェクトのESD(Education for Sustainable Development)の教育)

東京五輪2020を皆さんが育てた真っ赤なカンナで盛り上げませんか

コロナに負けず、共存して、無事に成功させませんか

インドネシア(2014)インド(2017)ミャンマー(2018)教会(2017)神社(2018)

で育てたカンナはすでに預かっています。

皆さんの学校のカンナも会場で一緒に咲かせましょう！

参加方法

貴校のカンナを1株か2株掘り起こし、子どもたちと球根の写真を1枚添えて 108-0075 東京都港区港南 3-6-21-1206 カンナ・プロジェクト 橋凜保までお送りください。

ここまでの道のり(2013年～)

2013年

広島市立段原小学生へのカンナ・プロジェクトの講演で、「カンナを咲かせることで何か夢がありますか？」と尋ねたところ、たくさんの夢が提案されました。「カンナ子ども夢プラン」と名付け取り組みました。

- ① アメリカにもバトンして欲しい！**2013年実現** ホピ族(ウランを提供してしまった民族)に繋ぐことができました。その後、ギャロデッド大学・ワシントンの桜の会にもバトン。
- ② 東京五輪に咲かせたい！2013年秋、「TOKYO」のあの発表で、東京五輪が決定しました。これに伴い、オリパラカンナを「カンナ子ども夢プラン」に採用しました。
- ③ オリパラで選手にカンナをバトンしたい！ 球根は重いので、タネを育てる(→のちの宇宙ミッションの元になる)五輪では一切選手にものを渡せないという決まりにより断念。

2013年秋

「TOKYO」のあの発表で、東京五輪が決定。夢プラン②実現に向けて始動
オリパラにつなぐ小学生の夢の実現のために、高校生・大学生たち(名古屋・東京・インド)と「次世代チーム」を結成。勉強会を催し企画書を作りました。ゴールドラット博士の制約理論を活用して考える学習を実施。「オリパラにカンナを咲かせる整合性」を論じ合いました。企画書を作り、組織委員会、他関係機関に高校生がプレゼンテーションしました。

2020年2月

組織委員会より採用決定の通知いただく)

しかし、その直後、コロナの影響にて東京五輪は延期となりペンディング状態となりました。

2020年9月

組織委員会よりカンナを育てたいとの要請に、すでに開花期のカンナを一鉢届ける。

2021年2月末

組織委員会様から正式連絡

福島聖火リレースタート決定のニュースとともに、オリパラにつなぐカンナリレー始動。

16カ国33都道府県191校、里親制度登録者1300人に連絡。参加を確認中です。

同時に、次世代チームと作った「*カンナ里親制度(2017年～)」の登録者も参加します。*カンナ里親制度はオリパラ決定の際、子どもたちのカンナの株の不足分を補うための学校以外の大人たちが、カンナの株を育てる制度。



〈創始者橘凜保の非営利の自己資金による教育活動です〉

自費である理由は、資金が集まってから、組織にしてからでは、目の前の子どもたちを置いてきぼりにしてしまうため、自己資金を投じて行なっている。(止むを得ずの自己資金です) 周知されていないなら、知った者が伝えるしかないという思いで始まった活動です。

原爆にも負けずいち早く咲いて「生きられる」という希望をくれたにも関わらず忘れられた、「真っ赤なカンナ」(広島爆心地 820m1ヶ月で返り咲いた花/松本栄一写す)を現代の子どもたちと蘇らせ、バトンを繋いでいる。2021年3月現在、国内33都道府県、世界16カ国192校他、幼稚園、保育園、施設などに平和と希望のカンナのバトンを繋いでいる。

国境も宗教も超えて、同じ株から分かち合ったカンナを育てることで、お互いがお互いに思いを馳せあい、違いを超えて受け入れあい、尊重し合うこと(創始者が唱える「恕学」の根本精神/孔子の言葉より)で平和は作れると信じて続けている教育の実践活動。

カンナは忘れられても宇宙から妖精「かんなちゃん」となり地球を見守った。子どもたちとカンナのバトンをつなぐ中で得た言葉を「かんなちゃん語録」に残す。その最初に「宇宙から見たら地球はひとつのおうち」があります。

「平和」は誰もが願います。しかし、どのようにアクションを起こしたら良いかわからない人が多いと思います。子どもたちと咲かせ、増えた球根を差し上げ、そのカンナを育てることで、多くの人たちが「平和を願うアクション」に参加しています。(里親制度 1300 余人登録)

真っ黒な瓦礫の大地に咲く真っ赤なカンナに、原爆の悲惨さから救いの手を差し伸べてもらった創始者。しかし、当時はこのカンナの色はおろか、存在さえも知られていませんでした。創始者は、この真っ赤なカンナのことを調べ、周知活動を始めます。写真を撮った人は誰？このカンナの色は何色？どこに咲いたの？などを調査し、子どもたちと咲かせ現在に至ります。カンナリレー・カンナスマイル・被災地カンナ・カンナ子供平和宇宙ミッションなどの派生した活動があります。そこには心あたたまるたくさんのエピソードがあります。



橘 凜保 プロフィール 講師業

マナー講師・研修講師(大学・企業・個人) マナー文化教育協会本部講師
TOCfe 公認ファシリテーター 表千家茶道講師(教授課程修了)・日本伝統芸能振興会
講師 舞台創造研究所講師 恕学創設者 カンナ・プロジェクト創始者
社会貢献活動 非営利活動カンナ・プロジェクト(2004 年～)
一般社団法人橘流恕学アカデミー設立(2011 年～)

幼稚園教諭時代に小笠原流礼法を学ぶ。結婚退職。日本語教師時代に在日海外受
講生に日本のマナー・習慣を教える。改めてマナー文化教育協会公認講師取得。本部講
師としてテキスト編纂・検定試験・講師養成講座を担当。「恕」の精神をマナーの根底に据
え、日本文化、茶道、考える学習も教える。

孔子の教え「恕」を科学的に紐解く『恕学』を創設。横浜創英学園短期大学特任講師・
学習院大学他大学小中高等学校非常勤講師をへて、一般社団法人橘流恕学アカデミ
ーを設立(2011 年)。講演・実践の社会貢献活動にも取り組んでいる。

「恕」の実践活動として 2004 年からは『カンナ・プロジェクト』を地球規模(16 カ国)で展
開。次世代の子どもたちを育てるために「次世代チーム」をつくり、「恕の精神」を学び、「論
理的に考える」学習を取り入れて、「プレゼンテーション」などインターンシップとしての場を提
供している。(カンナ・プロジェクトの活動の遠征費等は手弁当で行っています。子どもたちが
育てたカンナをつなぐ意義があるため球根も全て無償提供しています。)

【メディア関係】「大人の日本語力が身につく本」(晋遊舎)・AKB48「ノースリーブスを科学
する」(評論家 DVD) フジテレビ「全国一斉!日本人クイズ」・フジテレビ「めざましテレビ ここ
調」・NHK「アナザーストーリーズ」・テレビ朝日「ハナタカ優越感」他 TBS、関西テレビ・NHK
広島・NHK ラジオなど出演。

フジテレビ「ノンストップ」では、2015 年 12 月生放送にて部門視聴率 1 位獲得。

広島ホームテレビでは、2008 年ドキュメンタリーニュース賞受賞。 (2021 年 3 月作成)